

第4次あいプラン - 綾部市男女共同参画計画（案）についての意見

於：1月12日 男女共同参画審議会

No.	項目	提出意見（要旨）	意見に対する市の考え方（修正案）
1	第2章 基本目標Ⅱ	<p>雇用分野における男女の均等な機会と待遇の確保に関して、各種セミナー等を毎年計画していただいて、当社も参加させていただいている。<u>女性のキャリアアップのためのセミナーだけでなく、男性に対するものや上司の立場にある者へのものも、並行して今後計画していただきたい。</u>就活における面接対応をするなかで、女性の能力は高い印象にある。しかし、社会や会社に入った途端に、その活躍ぶりが下降する。その原因を考えたとき、仕事の与え方が間違っていると思った。女性が能力は高いのにリーダーになれないのは、経験不足にあると思う。現在、いろんな企業で活躍している女性のリーダーは、若い時から上司に恵まれて、男性と同じような仕事を与えられ、酸いも甘いも経験を積んだ人であると思う。女性のキャリアアップのための研修は当然大事であるが、<u>仕事を与える立場の上司や会社全体の意識改革も欠かせない。</u><u>女性だから補助的な業務をさせるのではなく、男性と同等の職務を与えるように促す。</u><u>そうした意識改革の機会を今後も充実してほしい。</u>また、二年ほど前の、アンコンシャス・バイアスに関する研修が非常に良かった。ぜひ継続的な実施を検討されたい。</p>	<p>【計画修正】</p> <p>P23. 基本目標Ⅱ - 1 - (1) 事業番号16、 P24. 基本目標Ⅱ - 2 - (1) 事業番号20、 P25. 基本目標Ⅱ - 4 - (1) 事業番号26 人事担当者や管理職に向けた講座の開設等について明記し、女性本人の意識向上とともに、事業者 人事担当者や管理職社員への働きかけを盛り込む。</p> <p>【答申】</p> <p>下線部について答申に記載</p>
2	第2章 基本目標Ⅰ 及び 基本目標Ⅱ	<p>仕事を与えられても女性自身が断るようなケースも聞くので、女性のエンパワメントも必要。男女共同参画社会を実現するためには、女性男性両方の意識を変えていくことが必要。男性クッキングを実施されているが、参加者は高齢者が多いと聞く。<u>若い男性が参加できるような講座の工夫や実施を検討されたい。</u></p>	<p>【計画修正】</p> <p>P23. 基本目標Ⅱ - 1 - (1) 事業番号16、 P24. 基本目標Ⅱ - 2 - (1) 事業番号20、 P25. 基本目標Ⅱ - 4 - (1) 事業番号26 人事担当者や管理職に向けた講座の開設等について明記し、女性本人の意識向上とともに、事業者 人事担当者や管理職社員への働きかけを盛り込む。</p> <p>P18. 基本目標Ⅰ - 2 - (2) 事業番号12 「性別や年齢等さまざまな対象者が」を追記。 若年層や男性、女性、高齢者等対象者それぞれが参加しやすい講座の開設を目指すことを盛り込む。</p> <p>【答申】</p> <p>下線部について答申に記載</p>
3	第2章	<p>計画段階ではあるが、「施策」と「内容」の具体性が乏しくイメージが難しい。具体的な実施内容は、どういった範囲で決めていくのか。おそらく従来の踏襲をしつつ改善につなげていくとは思うが、具体的な10年間のスケジュール感や計画の決め方を知りたい。</p>	<p>【回答済み】</p> <p>実際の計画の進捗については、各施策の内容に対応する事業を洗い出し、その事業についての進捗を図るものとする。</p> <p>10年間という長いスパンの計画であるため、中間年で見直しを行うことも視野に入れている。</p>

4	第2章 基本目標Ⅱ 重点目標3	事業番号25「農林業・自営業等に従事する女性の実態把握及び労働条件向上のための支援」に関して、①実際に、綾部市内にどれほど農林業に従事する女性がいらっしゃるのか、②綾部市の企業数と、その規模はどれくらいか、それぞれ教えていただきたい。	別途資料により情報提供
5	第1章	「共働き世帯数等の推移【全国】」について。平成10年辺りは「男性雇用者と無業の妻からなる世帯」と「雇用者の共働き世帯」が同数近かった。その後20年、急激に共働き世帯が増えている状況にある。行政には、 <u>男女共同参画のみにとられず、多くの分野をまたぎ、その姿勢を役付や日々の業務に反映してほしい。</u> かつ、それを多くの団体に呼び掛けられる施策等をお願いしたい。	【答申】 下線部について答申に記載
6	第2章 基本目標Ⅱ 重点目標2 (1)	あらゆるハラスメントが実際に社会には存在していると感じる。「相談体制の充実を図る」と記載してあるが、過去にもそのような相談はあったか。今後は、 <u>DVに関してもそうだが相談したい人が気軽にすぐ相談できる体制を整えてほしい。</u> <u>新型コロナによる女性の自殺率の増加を聞く。</u> <u>男女問わず悩んでおられる方が相談できる体制を充実してほしい。</u>	【答申】 下線部について答申に記載
7	第2章	第4次あいプランをわかりやすく整理し、まとめたので良かった。市全体に言えることだが、たくさん計画がある。事業番号をやみくもに増やしすぎるのは、無駄とも思われる。第3次あいプランから新計画へ整理していただき、さらにわかりやすくなったことがよかった。	